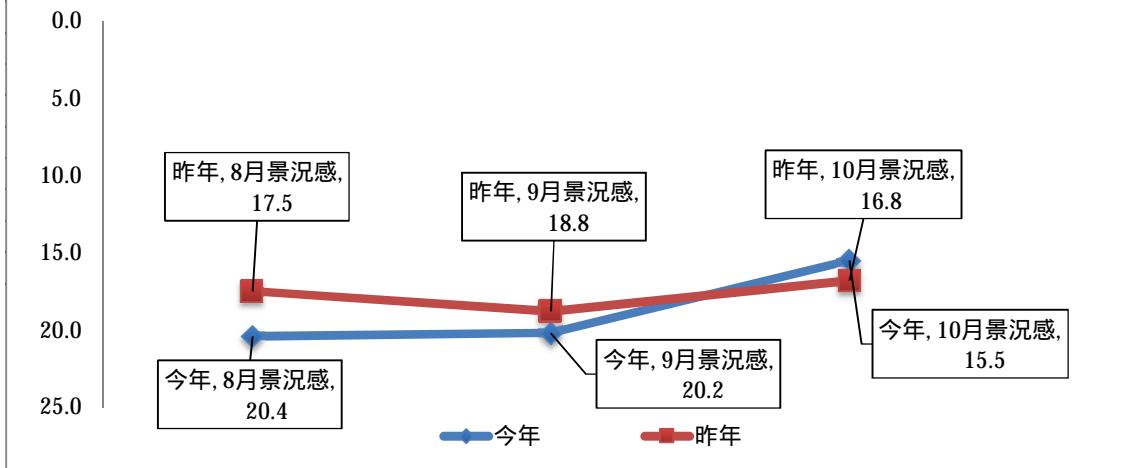
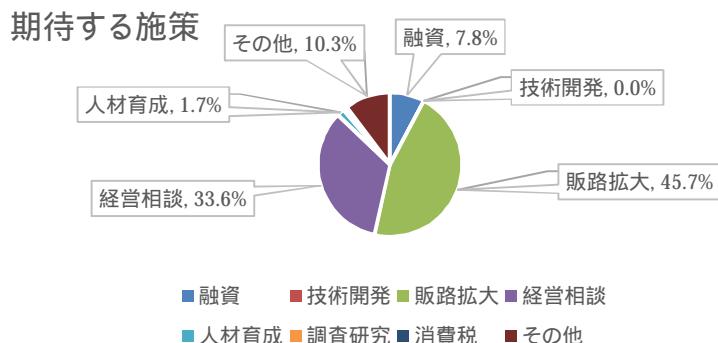


平成28年度会員景況調査(10月)

	8月景況感	9月景況感	10月景況感	2~3カ月先の景況感	H28年度アンケート回答企業数
今年	20.4	20.2	15.5	37.1	H28.10 116件
昨年	17.5	18.8	16.8	35.2	H28.4~10 872件



期待する施策	割合 (%)
融資	7.8%
技術開発	0.0%
販路拡大	45.7%
経営相談	33.6%
人材育成	1.7%
調査研究	0.9%
消費税	0.0%
その他	10.3%



(会員の声)

- ・市内に同業他社が多く、またコンビニの影響を受けている。(そば店)
- ・天候が安定せず売上は良くなかった。(酒小売業)
- ・天候不順の影響もあり、9・10月前年比売上20%減少。(そば・うどん店)
- ・ついで買いはなくなったが、良いものは高額でも売れる。(電化製品販売業)
- ・サービスエリアでの売れ行きが過去最悪な状況。(食品製造・販売)
- ・受注単価は変化なし。雨天や災害が多く受注減。(園芸用土製造業)
- ・災害復興工事などにより受注増。(土木・建築業)
- ・都市部での受注が増加。年内受注も昨年より2~3割増加見込み。(アルミサッシ製造業)
- ・9月の天候不良で原料不足が生じており、例年通りの受注があると対応できない。(園芸用土業)
- ・大手住宅メーカーの下請け工事がメイン。前年は順調であったが、本期は春・秋の受注が減少。(外装工事業)
- ・原材料が高騰しており、利益を出すことが厳しい。(食品製造業)
- ・仕出し注文の単価が高額化。その反面、野菜類の価格高騰で利益面では横ばい。(飲食業)
- ・企画ツアーを計画するものの、バスチャーター料金が法制化され利幅が薄くなっている。(物産・飲食・旅行業)
- ・店内の老朽化に対応したいが、資金繰りに苦慮している。(理容業)
- ・長続きしない職人が多い。(寿司店)
- ・機械専属の技術者、経験者の退職が響いている。(製造業)
- ・3Kのイメージが依然として強く、平均以上の賃金で募集しても集まらない。(園芸用土業)
- ・従業員は雇えず、アルバイト、外注で対応している。(土木工事業)
- ・息子に後を継がせたいが、現実的に難しい。(建設業)
- ・晚秋から冬にかけて、店頭商品が非常に少なくなり、この時期をどのように対処するか課題である。(園芸用土卸・小売業)